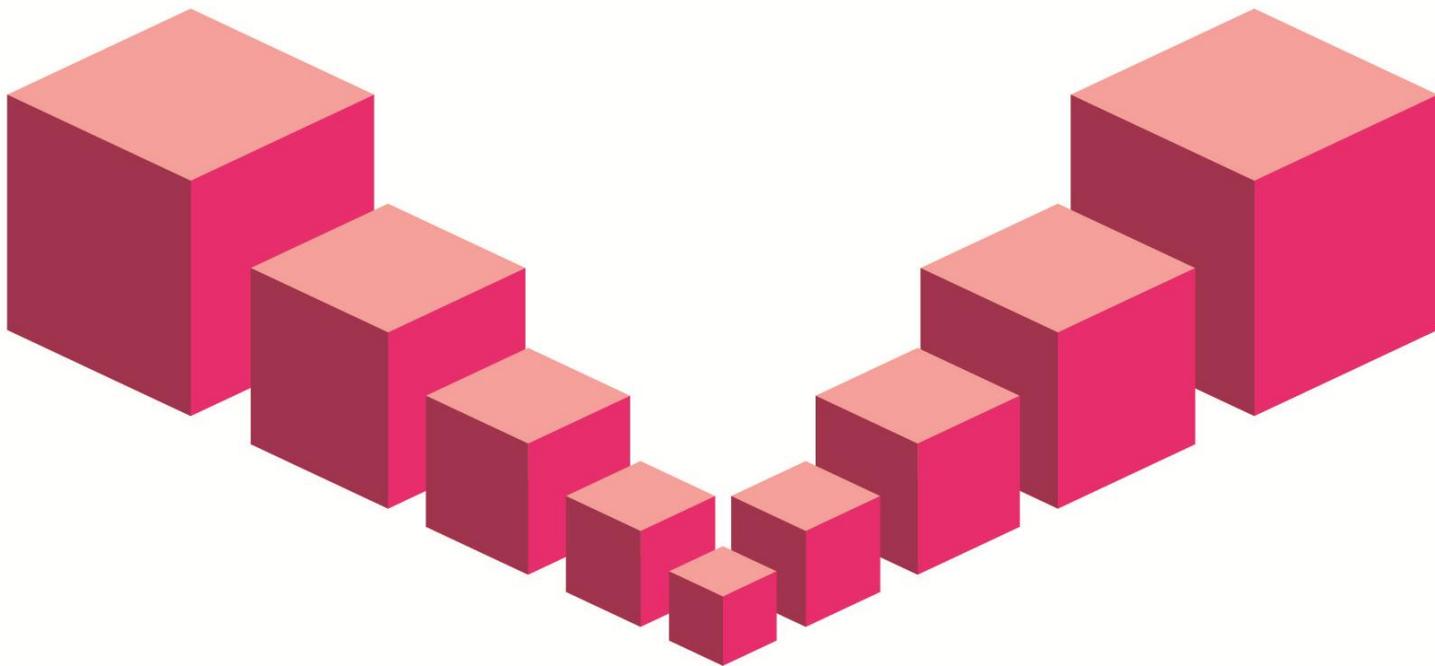


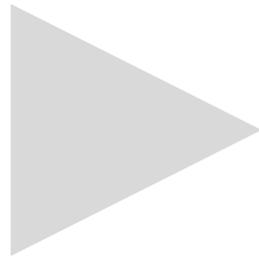
Media Extension

- ひろがる生活、ひろがるメディア -



一日中、メディア / メディアサービスに接触する生活

「読む」
「見る」
「聴く」





**スマートデバイスを手にした
生活者の行動は
これまでにない領域に「ひろがり」を
みせているのではないか？**

**そのとき、これからの
メディアの姿をどう捉えるべきか？**

Media Extension

- ひろがる生活、ひろがるメディア -

生活者とメディアの今

1

アイトラッキングカメラから見えた
“マルチスクリーン接触”

2

ログデータからひも解く“ひろがる生活”

メディアと社会のこれから

3

海外事例に見る
Media Extensionの“拡張パターン”

4

“Media Roadmap 2020”

Q.
スマートフォンを手にする前の
生活を100とすると、

スマートフォンを手にした後の
あなたの生活はどのくらいの
数字であらわせますか？

A. 100以下

B. 100 (同程度)

C. 100以上

66%が該当

(スマホユーザー1709人中)

2014年 メディア定点調査より

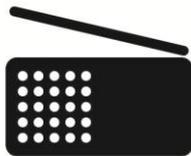
■ TV ■ radio ■ news paper ■ magazine ■ PC ■ tablet ■ mobile



🕒 Time Spent Per Day



news paper



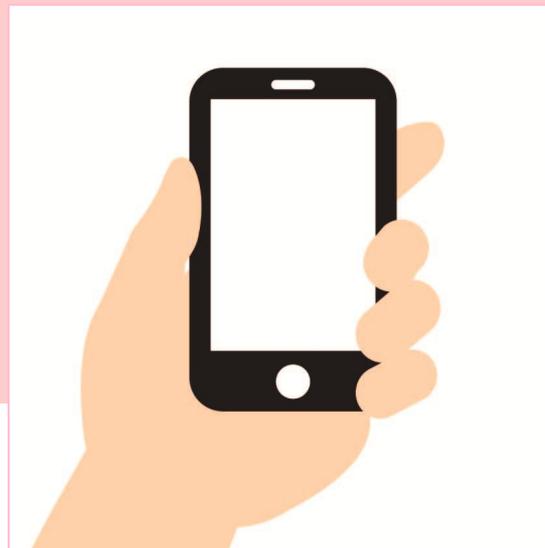
radio



magazine

Outdoor Media

マルチスクリーン環境で
リアルタイムに様々な
アクションをおこす生活者



Smartphone



TV



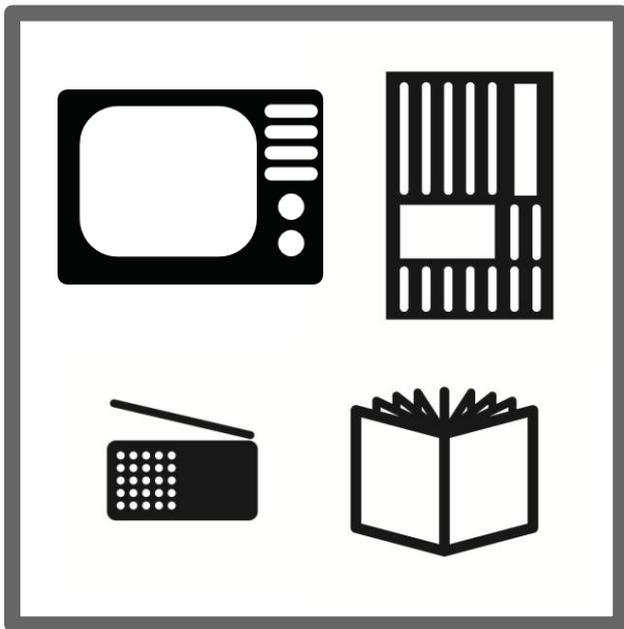
PC



tablet

メディアと生活者の関係を捉えなおす

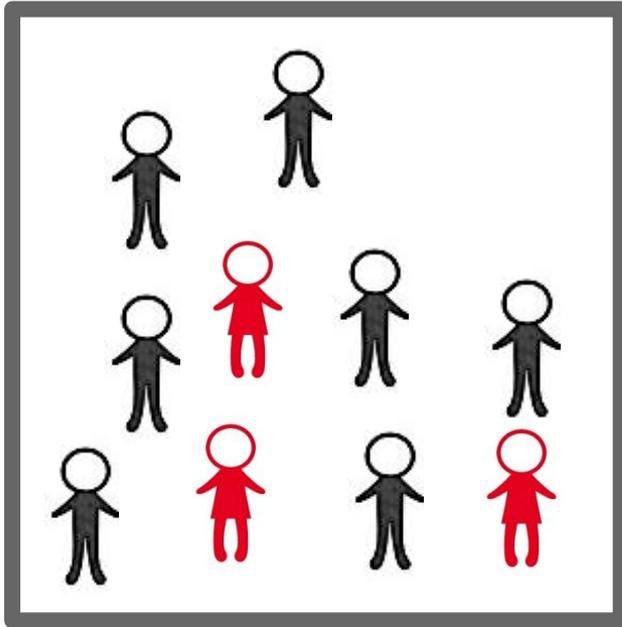
かつてのメディア



Closedな仕組み
Closedなコンテンツで
まわっていた

メディアと生活者の関係を捉えなおす

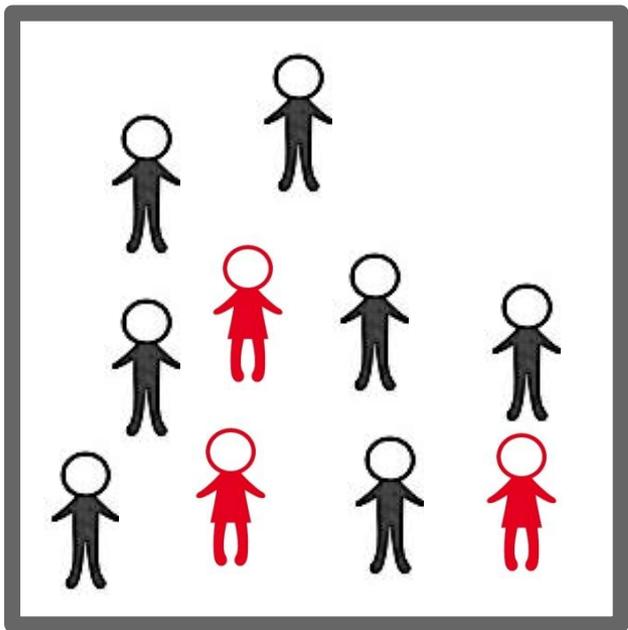
かつてのメディア



Closedな仕組みの中で
Closedなコンテンツに
接触する生活者

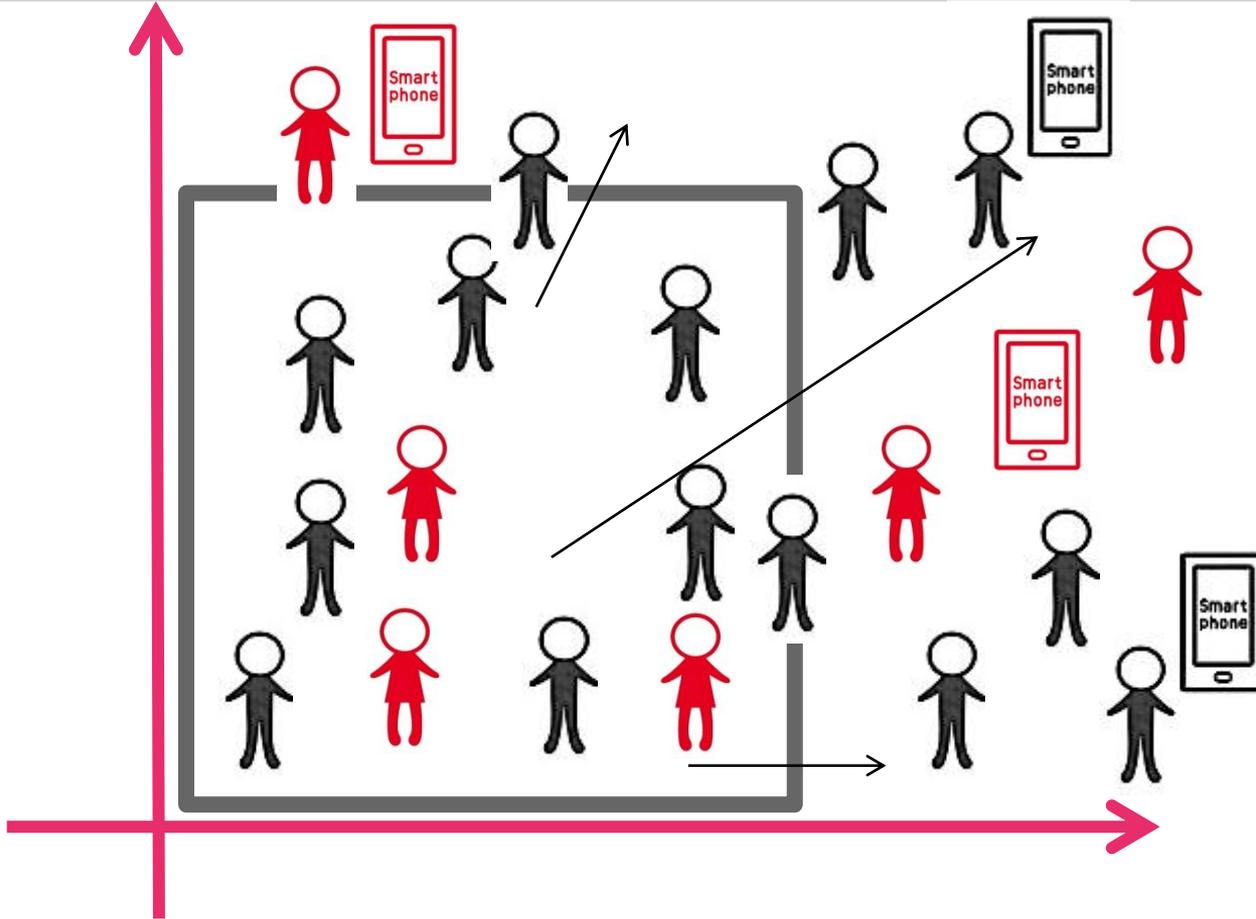
=視聴者、読者

メディアと生活者の関係を捉えなおす



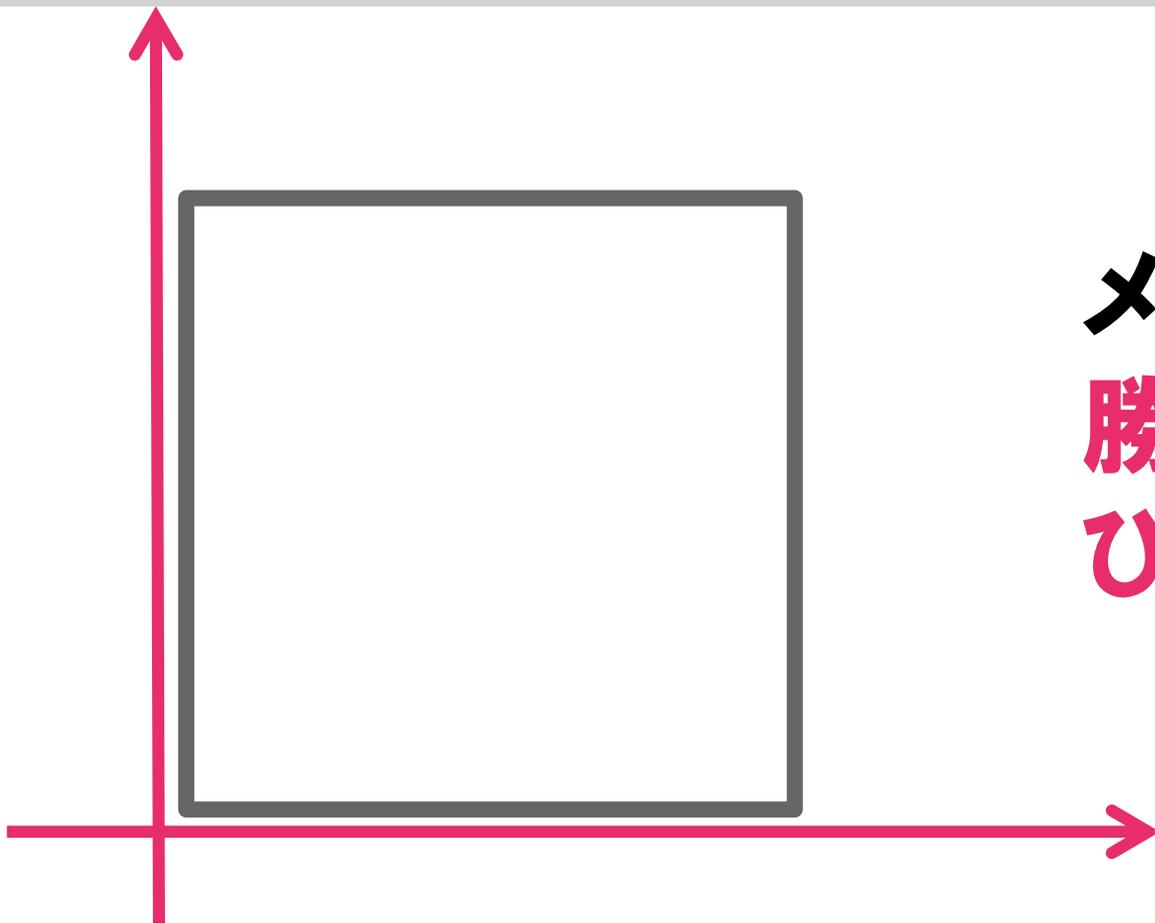
スマートフォンの
普及がきっかけ

メディアと生活者の関係を捉えなおす



生活者の
行動領域が
メディアの
外側に**拡張**

メディアと生活者の関係を捉えなおす



メディアから見ると
勝負する領域が
ひろがっている

仕組み軸

高↑
生活者からみたバリュー

スクリーン

2020年、
IoT環境の普及によって
メディア/メディアサービスは
スクリーン上だけでなく
さらに生活空間の中へ

生活者からみたバリュー → 高

コンテンツ軸

仕組み軸

高↑
生活者からみたバリュー

建物

家電

車

交通機関

スクリーン

街頭

店頭

公共設備

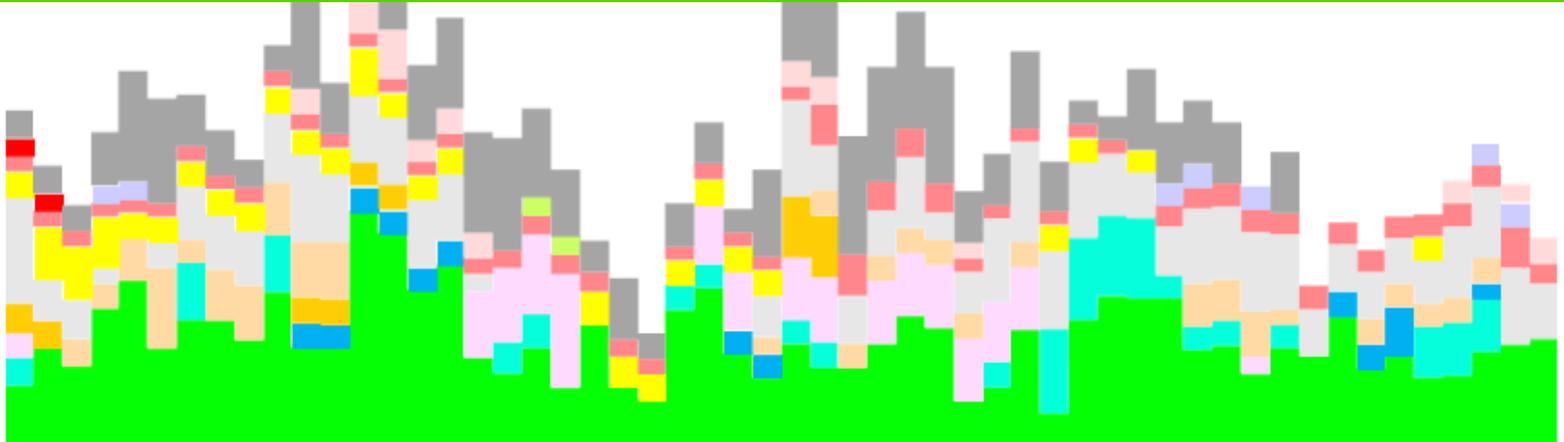
衣服

ロボット

生活者からみたバリュー → 高

コンテンツ軸

生活者が動き出す
その一瞬を
マルチスクリーン環境の中でどう捉えるか



メディアの拡張の本質とは
生活者からみた

“バリュー”の拡張にある

そこを前提とするかぎり、

ビジネスのチャンスも

また拡張していく

Media Extension

- ひろがる生活、ひろがるメディア -

